

P17 以降に取り上げる笛吹セン太さんの記入例を紹介します。

自立活動の個別指導計画票(記入例)		児童生徒学年・氏名 (4年 ・ 笛 吹 セ ン 太)																																							
		記載者氏名 (担任 ・ ○ ○ △ △)																																							
<p>① 『自立活動の指導のためのチェックリスト』を活用し、実態例を参考にしながら「項目の内容」にチェックを入れてみましょう。 心理、医療など、多面的に子どもを理解し、実態把握欄に記入しましょう。今、どこまでできているのかも把握しましょう。</p>																																									
1	実態把握	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム等の勝敗にこだわり、自分が負けそうになるとルールに従えなかったり、その場から飛び出したりする。 ・悔しい気持ちは言えるが、自己主張が強く怒鳴ってしまい、相手の気持ちを考えて話すことが難しい。 ・最後まで話しを聞かずに、行動に移してしまうため、みんなと違った行動をとってしまう。 ・粗大運動を好むが、身体の動きや手の動きがぎこちない。 																																							
↓																																									
<p>② 実態の中から、優先する指導目標を決めましょう。 ◎長期目標 ○短期目標</p>																																									
2	指導目標	<p>◎集団に参加するときのルールを身に付ける。 ○ゲームに負けたときの対応方法が分かる。 ○自分の気持ちを言葉で伝えることができる。 ○ゲームに負けても最後まで参加できる。</p>																																							
↓																																									
<p>③ 指導目標を達成するために必要な項目を、チェックしましょう。 中心となる項目には ■、関連する項目には □ を入れてみましょう。</p>																																									
3	選定された項目にチェック	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 16.6%;">1 健康の保持</th> <th style="width: 16.6%;">2 心理的な安定</th> <th style="width: 16.6%;">3 人間関係の形成</th> <th style="width: 16.6%;">4 環境の把握</th> <th style="width: 16.6%;">5 身体の動き</th> <th style="width: 16.6%;">6 コミュニケーション</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(1)生活のリズムや生活習慣の形成に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;"><input checked="" type="checkbox"/> (1)情緒の安定に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(1)他者とのかかわりの基礎に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(1)保有する感覚の活用に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(1)姿勢と運動・動作の基本的技能に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(1)コミュニケーションの基礎的能力に関する事</td> </tr> <tr> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(2)病気の状態の理解と生活管理に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(2)状況の理解と変化への対応に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;"><input checked="" type="checkbox"/> (2)他者の意図や感情の理解に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(2)感覚や認知の特性への対応に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(2)姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(2)言語の受容と表出に関する事</td> </tr> <tr> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(3)身体各部の状態の理解と養護に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(3)障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">■(3)自己の理解と行動の調整に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(3)感覚の補助及び代行手段の活用に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(3)日常生活に必要な基本動作に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">■(3)言語の形成と活用に関する事</td> </tr> <tr> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(4)健康状態の維持・改善に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;"></td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">■(4)集団への参加の基礎に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(4)感覚を総合的に活用した周囲の状況の把握に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(4)身体の移動能力に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(4)コミュニケーション手段の選択と活用に関する事</td> </tr> <tr> <td style="text-align: left; padding: 2px;"></td> <td style="text-align: left; padding: 2px;"></td> <td style="text-align: left; padding: 2px;"></td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(5)認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">□(5)作業に必要な動作と円滑な遂行に関する事</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;"><input checked="" type="checkbox"/> (5)状況に応じたコミュニケーションに関する事</td> </tr> </tbody> </table>				1 健康の保持	2 心理的な安定	3 人間関係の形成	4 環境の把握	5 身体の動き	6 コミュニケーション	□(1)生活のリズムや生活習慣の形成に関する事	<input checked="" type="checkbox"/> (1)情緒の安定に関する事	□(1)他者とのかかわりの基礎に関する事	□(1)保有する感覚の活用に関する事	□(1)姿勢と運動・動作の基本的技能に関する事	□(1)コミュニケーションの基礎的能力に関する事	□(2)病気の状態の理解と生活管理に関する事	□(2)状況の理解と変化への対応に関する事	<input checked="" type="checkbox"/> (2)他者の意図や感情の理解に関する事	□(2)感覚や認知の特性への対応に関する事	□(2)姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関する事	□(2)言語の受容と表出に関する事	□(3)身体各部の状態の理解と養護に関する事	□(3)障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関する事	■(3)自己の理解と行動の調整に関する事	□(3)感覚の補助及び代行手段の活用に関する事	□(3)日常生活に必要な基本動作に関する事	■(3)言語の形成と活用に関する事	□(4)健康状態の維持・改善に関する事		■(4)集団への参加の基礎に関する事	□(4)感覚を総合的に活用した周囲の状況の把握に関する事	□(4)身体の移動能力に関する事	□(4)コミュニケーション手段の選択と活用に関する事				□(5)認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関する事	□(5)作業に必要な動作と円滑な遂行に関する事	<input checked="" type="checkbox"/> (5)状況に応じたコミュニケーションに関する事
1 健康の保持	2 心理的な安定	3 人間関係の形成	4 環境の把握	5 身体の動き	6 コミュニケーション																																				
□(1)生活のリズムや生活習慣の形成に関する事	<input checked="" type="checkbox"/> (1)情緒の安定に関する事	□(1)他者とのかかわりの基礎に関する事	□(1)保有する感覚の活用に関する事	□(1)姿勢と運動・動作の基本的技能に関する事	□(1)コミュニケーションの基礎的能力に関する事																																				
□(2)病気の状態の理解と生活管理に関する事	□(2)状況の理解と変化への対応に関する事	<input checked="" type="checkbox"/> (2)他者の意図や感情の理解に関する事	□(2)感覚や認知の特性への対応に関する事	□(2)姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関する事	□(2)言語の受容と表出に関する事																																				
□(3)身体各部の状態の理解と養護に関する事	□(3)障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関する事	■(3)自己の理解と行動の調整に関する事	□(3)感覚の補助及び代行手段の活用に関する事	□(3)日常生活に必要な基本動作に関する事	■(3)言語の形成と活用に関する事																																				
□(4)健康状態の維持・改善に関する事		■(4)集団への参加の基礎に関する事	□(4)感覚を総合的に活用した周囲の状況の把握に関する事	□(4)身体の移動能力に関する事	□(4)コミュニケーション手段の選択と活用に関する事																																				
			□(5)認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関する事	□(5)作業に必要な動作と円滑な遂行に関する事	<input checked="" type="checkbox"/> (5)状況に応じたコミュニケーションに関する事																																				
<p>④ 項目を相互に関連付けて、指導内容を決めましょう。</p>																																									
4	具体的な指導内容	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・状況絵カードや言葉カードを使って、気持ちを表す言葉集めをする。 ・自分の気持ちにぴったり合う言葉を見つける。 </td> <td style="width: 25%; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・勝ったとき、負けたときの合い言葉や、対処の仕方を考える。 ・勝ったとき、負けたときはどうすればよいか、ロールプレイをして練習する。 </td> <td style="width: 25%; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単なゲームを繰り返し、最後までやったときの楽しさを味わう。(双六、カード、ボードゲーム、ボールを使ったゲームなど、勝ち負けが曖昧な物からはっきりした物まで) </td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> </table>			<ul style="list-style-type: none"> ・状況絵カードや言葉カードを使って、気持ちを表す言葉集めをする。 ・自分の気持ちにぴったり合う言葉を見つける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・勝ったとき、負けたときの合い言葉や、対処の仕方を考える。 ・勝ったとき、負けたときはどうすればよいか、ロールプレイをして練習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単なゲームを繰り返し、最後までやったときの楽しさを味わう。(双六、カード、ボードゲーム、ボールを使ったゲームなど、勝ち負けが曖昧な物からはっきりした物まで) 																																		
<ul style="list-style-type: none"> ・状況絵カードや言葉カードを使って、気持ちを表す言葉集めをする。 ・自分の気持ちにぴったり合う言葉を見つける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・勝ったとき、負けたときの合い言葉や、対処の仕方を考える。 ・勝ったとき、負けたときはどうすればよいか、ロールプレイをして練習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単なゲームを繰り返し、最後までやったときの楽しさを味わう。(双六、カード、ボードゲーム、ボールを使ったゲームなど、勝ち負けが曖昧な物からはっきりした物まで) 																																							
指導場面	自	○個別	○個別	○個別、小集団																																					
教	道	○(国語)																																							
特	交	○																																							
<p>自・・・自立活動、教・・・国語・算数等の教科指導、総・・・総合的な学習の時間、道・・・道徳、特・・・特別活動、交・・・交流及び共同学習</p>																																									
<p>⑤ 指導を振り返り子どもの変容と課題となる事柄を記入しましょう。</p>																																									
5	評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームに負けたときには「まあいいか、今度がんばる」と、きりかえ言葉を使えるようになった。 ・ゲームの早い段階で、自分が負けることが分かれると、最後までやり続けるためには、教員の援助や励ましが必要である。 ・少人数でなら、「ああ、楽しかった」と言って、ゲームを終えることができるようになった。 ・気持ちを表す語彙が増えた。 ・状況絵カードを見て、それぞれの立場の気持ちが言えるようになった。 ・身体の動きや手先の動きにぎこちなさがあり、ゲームの際にイライラしてしまうことがあるので、ゲームに必要な動きを身に付けることが課題である。 																																							